



平成19年11月20日

各 位

会 社 名 アンドール株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小志田一喜
 (J A S D A Q コード番号 4 6 4 0)
 問合せ先 管理部長 野内 信雄
 0 3 (3 2 4 3) 1 7 1 1

平成20年3月期中間(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年5月21日付当社「平成19年3月期決算短信」にて発表いたしました中間期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成19年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)業績予想の修正

(1) 連結業績予想の修正

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 (A)	990	66	62	56
今 回 修 正 (B)	995	85	87	69
増 減 額 (B-A)	5	19	25	13
増 減 率	0.6%	29.3%	41.6%	23.8%

(2) 単独業績予想の修正

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 (A)	670	58	57	55
今 回 修 正 (B)	634	61	67	63
増 減 額 (B-A)	△35	3	10	8
増 減 率	△5.3%	6.1%	18.7%	16.1%

2. 通期業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結・単独業績予想

通期業績予想については、連結・単独ともに変更ありません。

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通期連結業績予想	2,150	150	150	130
通期単独業績予想	1,450	98	100	96

3. 修正理由

(1) 連結業績

プロダクツ事業では付加価値の低い仕入商品から収益性の高い自社開発商品へ販売体制をシフトした結果、売上高が260百万円(当初予想280百万円)と20百万円減少する見込みです。エンジニアリングサービス事

業においては、前期に設立した子会社アンドールシステムソリューションズ(株)が本格的に事業活動を開始したことにより、売上高は725百万円(当初予想700百万円)と25百万円増加の見込みです。

この結果、連結売上は995百万円(当初予想990百万円)と5百万円の増加となる見込みです。

収益面では、プロダクツ事業での自社開発商品の構成比が高まったことによる利益の拡大、及びエンジニアリングサービス事業での売上増加と技術社員の稼働率向上により、営業利益は前回予想額を19百万円(+29.3%)上回る85百万円、経常利益は前回予想額を25百万円(+41.6%)上回る87百万円に改善する見込みです。

(2) 単独業績

連結業績と同様の理由により、売上高は634百万円(当初予想670百万円)と35百万円の減少、経常利益は67百万円(当初予想57百万円)と10百万円の増加する見込みです。

なお業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上